

図書館だより



ふじさわ

- 図書館まつり 探検ツアー・・・・・・・・・・・・・・・・P 1
- 秋の読書週間・・・・・・・・・・・・・・・・P 2～3
- 図書館の仕事紹介（本の修理編）・・・・・・・・P 4

第11回図書館まつりを開催しました！ ～図書館探検ツアーのご紹介～

2018年11月10日（土）に総合市民図書館で第11回図書館まつりを開催しました。当日はリサイクルブックフェアや、湘南台地区社会福祉協議会・図書館近隣自治会（今田北、今田南、今田団地）の方々のご協力による模擬店など、様々な催し物を実施しました。今回は、その中の1つである「図書館探検ツアー」についてご紹介します！

図書館探検ツアーでは、普段入ることのできない保存庫などをご案内しました。午前10時30分、正午、午後2時、の全3回ともすぐに定員の10名に達し、子どもから大人の方まで楽しんでいただきました。今回の図書館だよりでは、簡単にツアーの様子をお見せします！

ツアー参加希望者は緑陰コーナーの前に集合！職員から探検ツアー参加についての説明を受けます。



リサイクルブックフェアの様子を見たあと、2階カウンターでの仕事内容について紹介。



1階では、対面朗読室などをご案内。

探検ツアーのメイン！地階の保存庫では古い資料などをご紹介！



点字図書館では、実際に点字をみたりさわったり！



ゴール

ツアーのあとは、模擬店を楽しめる方も多くいらっしゃいました。

【市民図書館】 総合市民図書館（Tel.43-1111） 南市民図書館（Tel.27-1044） 辻堂市民図書館（Tel.35-0028）
湘南大庭市民図書館（Tel.86-1666）

【市民図書室】 長後（Tel.43-7655） 明治（Tel.35-7095） 辻堂（Tel.35-7076） 村岡（Tel.28-6939）
片瀬（Tel.28-6935） 遠藤（Tel.88-6235） 六会（Tel.83-4686） 善行（Tel.83-4687）
藤沢（Tel.28-6895） 鶴沼（Tel.35-7096） 御所見（Tel.48-4675）

図書館のホームページ <http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>



（携帯版）

10月27日～11月9日は
秋の読書週間です。



2018年 秋の読書週間

藤沢市図書館では
たくさんのイベントを開催しました。

総合市民図書館

古典文学講座「読んで楽しむ土佐日記」

(10月19日、26日、11月2日 全3回)

講師：増淵勝一氏(古典研究誌「並木の里」主宰)

日本最古の日記文学といわれる『土佐日記』についてお話を聞き、全員で原文を音読しました。

「現代の世相をからめたユーモアあふれる解説で千数百年前の人々が身近に感じられた」、「久しぶりに音読して、楽しい気持ちになった」などの感想が寄せられ、今年も好評のうちに幕を閉じました。



藤沢市地域人権啓発講演会(11月4日)

『風と共に去りぬ』における女の生きかた

講師：荒このみ氏(東京外国語大学名誉教授)

『風と共に去りぬ』(岩波文庫)の翻訳者である荒氏を迎え、主人公スカーレットをはじめ様々な女性登場人物の生きかたを「人権」の視点からお話いただきました。満員場からは「作品の時代背景がよく解った」「もう一度読み直したい」などの感想が寄せられました。



おおきなおおきなおはなし会(10月13日)

大型紙芝居、大型絵本、手遊びなどを楽しむ、

おおきなおおきなおはなさんの親子が参加して、おはなしの部屋は盛り上がり笑顔で溢れました。



南市民図書館

こどものつどい(10月24日)

大勢の子ども達が参加してくれました。

大型の絵本や紙芝居、人形劇、素話、ペープサートとバラエティーに富んだプログラムにみんな大喜びでした。



こどもマンガ教室

(10月28日、11月4日)

講師：大山哲也氏(漫画家)

1日目はGペンとインク、2日目はホワイトとスクリーントーンを使ってマンガを描いてみました!

じっくり時間をかけたイラストから8ページの長編まで、参加者の力作は後日作品集にしてお渡ししています。



横浜文学散歩

(11月7日 学習会、11月8日 現地散歩)

講師：島津勝昭氏(文芸評論家)

初日の学習会で話に出た場所を、翌日、皆さんで散歩しました。今年は山手から根岸方面の坂の多い道を歩き回りました。

青空が広がる秋、広々とした根岸森林公園での昼食も気持ちよく、心地よい汗をかき楽しい1日になりました。



辻堂市民図書館

辻堂寄席(10月27日)

出演：金言亭桜楽氏・夢見亭恋生氏・

あや志家つか丸氏・だんご亭夢子氏

今年で8回目となる「辻堂寄席」を開催しました。今年の演目は落語と南京玉すだれで、おおいに盛り上がり、子どもから大人の方までお楽しみいただきました。



講演会「辻堂の歴史物語」(11月3日)

講師：櫻井豊氏(郷土史家)

昨年に引き続き、著書である「辻堂歴史物語」のなかから、明治から昭和までの辻堂の歴史をお話していただきました。

当時の出来事、特に太平洋戦争時の辻堂の暮らしぶりなど、皆さん熱心に耳を傾けていました。

「おりがみ教室」(11月17日)

講師：小林美知子氏(日本折紙協会講師)

「ベル・ろうそく・リボン・くつしたを飾ったクリスマスリース」を作りました。同じテーブルでは世代を超えた交流もみられ、和気あいあいとした雰囲気の中、作品を仕上げました。



「図書館の朗読タイム」(11月15日)

出演：渚の風・朗読会

指導：水野節彦氏(元ラジオ深夜便アンカー)

15回目の開催、渚の風・五人衆によるころる温まる珠玉の5話を朗読していただきました。読書の秋にふさわしいひとときを、皆さま堪能され



湘南大庭市民図書館

みて!さわって!つくってみよう!

点字スタンプラリーに挑戦☆(10月27日)

藤沢市点字図書館との共催で行っているこのイベントも今年で5回目を迎えました。

点字付き百人一首やかると、迷路、自分の名前を点字で打ったオリジナル葉作りなどいろいろな体験することができ、スタンプラリーをしながら、身近にある点字を知る良い機会になりました。子どもから大人の方まで、たくさんの方に楽しんでいただきました。



講演会「太宰治の俳句」(10月30日)

講師：内藤繁氏(天為俳句会同人)

内藤繁氏を講師にお迎えし、太宰治が残した11句の俳句を取り上げ、幼少から成人に至るまでの印象的なエピソードの紹介や、太宰治の文学についてお話しいただきました。太宰治のイメージや作品を参加者に挙げていただくなど、参加型の講演会でした。斬新な切り口から内容を取り上げていただいたことで、人間像が一層浮き彫りになりました。



たくさんのご参加
ありがとうございました



図書館の仕事紹介

【本の修理編】

ページが取れてしまった本

長い間、多くの人に読まれる図書館の本は、ページがはずれてしまうことがあります。

今回はページが取れてしまった本の修理について紹介します。



本全体の状況を確認し、様々な道具を用いて最善の方法で直します。

ページが取れてしまった本はまず、図書専用のボンドやのりを先の細い筆や竹ひごを使って元の位置に丁寧につけます。また、のりが周りにつかないように、撥水性の紙を当てて塗ります。

この時、他の部分もはがれなどが無いかを確認し、本全体の修理を行います。



おもして固定し、のりが乾けば完成です。

図書館には古くても貴重な本、図書館でしか見ることのできないものなど、たくさんの資料があります。

これらはみなさんの財産です。ご家庭でテープなどで止めてしまうとこのような修理ができなくなります。ページが取れてしまった場合は、そのままの状態でお持ちいただき、カウンターまでお知らせください。

